

基本情報



【年 齢】
30歳
【出身地】
東京都
【転出元】
千葉県山武市
【前 職】
農業
【活動時期】
R3.9～R6.8
(2年目)

協力隊に応募したきっかけ

今までの農業や庭師、海外渡航などの経験を活かして、生活に自然を取り入れる提案をしたいと考え、地域おこし協力隊になることを決めました。

大洲市を選んだ理由は、農業部門でも活動の幅が広いことに加え、実際に事前に訪れた際に歴史的な町並みや文化、豊かで変化に富んだ地形、温かい人たちに肌で触れて、ここでなら何とかかなりそうと考えたからです。

今後の抱負・任期後の目標

大洲市の地域おこし協力隊（農業部門）の1年目は、市内全域を見て回り、各地域や大洲の農業について学びました。その中で、ほたる祭りや藤縄神楽、雲海などから独自の魅力を感じ、柳沢地域で就農することを決めました。

現在、住まいの確保や耕作放棄地の整備に加え、地域に入っていくために各イベントや会合に参加をしています。

退任後、美しい地域の景観を維持しながら、農業を中心として、盆栽や造園、うかいの船頭、狩猟などを組み合わせ稼いでいけるよう取り組みます。

活動内容

●市内の植物を利用して「THUGIKI」起業

市内に残る里山文化や自然などを伝えつつ、人が集まるような場所を就農場所で作ることと、退任後の農業以外の副収入外とするため、市内にある自然のものを活かした盆栽・花束の販売や造園を副業として「THUGIKI」を開業しました。地域のマルシェなどに参加しています。



●放置竹林の竹を活用したハウスの試験製作

大洲市が県内で最も放棄竹林が多いことや鉄の価格高騰への対応、里山の景観維持を目的に、竹を用いたビニールハウスの試験製作を行いました。今回は小さなものを製作しましたが、今後は営農用にさらに大きなものの試作を行う予定です。



●地域の文化継承活動に参加

市内に残る文化を継承していきたいと思い、「大洲のうかい」の船頭の研修を受け、今年デビューしました。また、今年から柳沢地域で就農するために活動をしており、地域のお祭りや各イベントの実行委員会等に参加して情報収集に努めています。



連絡先

【メディア等の取材連絡先】

・メールアドレス kouichi.nakamura@city.ozu.ehime.jp

・電話番号 0893-24-1727

【活動の様子を発信しているSNS・ブログなど】

Instagram



Facebook



大洲市HP



THUGIKI.OZU